

事業の目的

○令和8年4月から、保育専門の相談窓口として「石川県保育士・保育所支援センター（愛称：福サポいしかわ ほいくのわ）」を開設し、保育分野への就労の更なるマッチング機能の強化を図る。



事業の主な特徴と内容

- ①保育現場経験のある就労支援員を増員し、就労や定着など支援体制を拡充。
- ②関係機関と連携した潜在保育士の掘り起こし。
- ③広報活動の強化（愛称、マスコットキャラクターは、現場で就労している保育士からの公募・投票により決定）。

事業実施による主な成果、効果

- ①現場経験者による、きめ細かなマッチングが可能となる。事業所訪問で訪問した保育園・認定こども園の様子をInstagramで配信。園の特徴を求職者に伝え、ミスマッチの解消につなげる。Instagramでの配信により、求職者のみならず広く県民に知ってもらうこともつながる。
- ②潜在保育士の掘り起こしにより、復職に向けたアプローチにつなげる。
- ③市町の園長会等にも参加し、センターが開設したことを周知。関係団体や養成校と連携を深め、保育業界の活性化を目指す。

求職者・求人者、または社会へのPRメッセージ

保育現場へ復帰したいけど不安や悩みのある方、資格はないけど保育現場で働いてみたい方、どなたでもお気軽にお気軽にご相談ください。マスコットキャラクター「ホイチェル」が皆さんのお越しをお待ちしています。
みんなで保育業界を盛り上げていきましょう！

